

安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請書の補正に向けたアクションプラン
(案)

令和2年1月31日
再処理廃止措置技術開発センター

令和元年12月19日に提出した再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請書の補正について、以下とおりに対応することとしたい。

1. 補正書の作成状況

- (1)12月申請内容のうち、科学的・技術的根拠の説明が不足している箇所に関する評価書(12項目)について、現在、所内審査を進めているところ。
- (2)所内審査等を通じて、評価書に記載した技術評価や設計内容について、以下の追加の評価、設計が必要な箇所があることが判明しており、これらの評価、設計を早急に進めている状況である。

①HAW 建家の耐震評価(3月末完了)

基準地震動3波によるSRモデル及び3次元FEM解析を実施する。

②HAW 建家津波対策に係る設計(3月末完了)

基準津波を想定した場合においても、建家内への浸水を生じさせない方針に変更する。設計に際しては、より保守的な条件(水深係数、漂流物の想定)での評価及び設計を実施する。

2. 補正書の提出時期(スケジュールの詳細は別紙参照)

- (1)令和2年5月に上記の12項目の評価書を取り纏めた補正書を提出する。
- (2)また、HAWの安全対策の実施に係る工事の方法等についても併せて補正書として提出する。

3. 補正書提出までの対応(アクションプラン)

- (1)12項目の評価書について、令和2年2月10日~2月末までに、順次、面談での説明を実施(各評価書の説明時期は表-1参照)し、逐次、監視チームでの報告を行う。なお、追加で評価、設計を行う評価書についても当該箇所を追而とし、現況を説明する。その際の論点を整理したうえで評価書への反映を3月末までに完了させる。
- (2)追加の評価、設計及びHAWの安全対策の実施に係る工事の方法等については、3月末までに作業を完了し、速やかに評価書に反映する(4月上旬)。
- (3)4月上旬から、追加の設計や評価の内容の説明を実施する。その際の論点を整理したうえで、5月中旬までに補正書に反映し、5月末に補正書を提出する。

4. その他

HAWの安全対策以外の安全対策の実施に係る工事の方法等については、本申請と切り離し、別途、変更申請にて対応を行う。

以上

表-1 補正により追加する評価書に係る規制庁説明、申請時期について

主な記載事項		2019年12月申請書本文の記載内容	補正で追加する評価書 (R2.5補正) 【面談での説明時期】	工事の方法等 (補正、申請時期)
安全対策の前提		「残存するリスクの大きさ、期間に対して有効な安全対策を講じる」旨を記載	①ガラス固化処理に伴う残存リスクの推移に係る評価結果【2/10～説明】	
火災等による損傷の防止	既往対策及び追加対策	既に実施している内容及び追加実施する対策の内容 (TVF安全系ケーブルの系統分離)	—	TVF安全系ケーブルの系統分離(逐次申請)
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
地震による損傷の防止	設計の前提条件	耐震重要施設の選定 入力地震動		
	既存施設の健全性	既存施設の健全性	②基準地震動に対する事故対処設備の健全性(TVFガラス固化技術開発棟建家及び事故対処設備)【2/10～説明】 ③基準地震動に対する事故対処設備の健全性(HAW建家及び事故対処設備)【2/10～現況説明、4/6～追加評価説明】	
	追加対策	実施する対策の内容 (主排気筒、第二付属排気筒の補強、T21トレンチ周辺の地盤補強)	—	主排補強(逐次申請) 第二付排補強(逐次申請) T21地盤補強(逐次申請)
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
津波による損傷の防止	設計の前提条件	浸水深さ	④津波高さの評価結果【2/10～説明】	
	既存施設の健全性及び追加対策 (HAW外壁補強、漂流物対策)	既存施設の健全性	⑤基準津波に対する事故対処設備の健全性(TVF開発棟建家及び事故対処設備)【2/10～説明】 ⑥基準津波に対する事故対処設備の健全性(HAW建家及び事故対処設備)【2/10～現況説明、4/6～追加設計説明】	HAW外壁補強、漂流物対策(R2.5補正)
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
外部からの衝撃による損傷の防止 1. 竜巻	設計の前提条件	設計飛来物		
	既存施設の健全性	既存施設の健全性	⑦設計竜巻及び設計飛来物に対する事故対処設備の健全性【2/24～説明】	
	追加対策	実施する対策の内容 (開口部の閉止措置)	—	HAW開口部閉止(R2.5補正) TVF開口部閉止(逐次申請)
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
2. 森林火災	既存施設の健全性	既存施設の健全性	⑧森林火災に対する事故対処設備の健全性【2/24～説明】	
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
3. 火山	既存施設の健全性	既存施設の健全性	⑨火山事象(降下火砕物)に対する事故対処設備の健全性【2/24～説明】	
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
4. 外部火災	既存施設の健全性	既存施設の健全性	⑩外部火災に対する事故対処設備の健全性【2/24～説明】	
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
5. その他人為事象	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
再処理施設への人の不法な侵入等の防止	既往対策	対策の内容 (不法な侵入の防止策、不正な物件の持ち込みの防止策、不正アクセスの防止策)		
再処理施設内における溢水による損傷の防止	既往対策及び追加対策	既に実施している内容及び追加実施する対策の内容 (TVF内溢水対策：配管耐震補強、被水防止版設置、蒸気遮断弁設置)	—	TVF内溢水対策(逐次申請)
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
安全機能を有する施設 (内部飛来物)	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
安全上重要な施設	設計の前提条件	安全上重要な施設の選定		
	代替策	代替策(事故対策)の内容	※代替策は、下記「事故対策」に含まれる。	
制御室等	既往対策及び追加対策	既に実施している内容及び追加実施する対策の内容 (TVF制御室循環換気設備の配備)	—	TVF制御室循環換気設備(逐次申請)
通信連絡設備	既往対策及び追加対策	既に実施している内容及び追加実施する対策の内容 (多様性を確保した専用通信回線、ERSSへのデータ送信設備の整備)	—	(原災法対応として実施)
重大事故対処設備	設計の前提条件	事故選定の結果		
	既往対策及び追加対策(事故対策※)	既に実施している内容及び追加実施する対策の内容 (エンジン付きポンプ等からの給水による冷却) 対策の有効性(成立性)	⑪蒸発乾固事象の事故進展速度及び事故対処に要する人員・時間【2/17～説明】 ⑫事故対処設備の構成、性能【2/17～説明】	HAW事故対策(R2.5補正) TVF事故対策(逐次申請)
放射線管理設備	既往対策及び追加対策	既に実施している内容及び追加実施する対策の内容 (可搬型モニタリング設備の配備)		
緊急時対策所	既往対策	既に実施している内容(代替緊急時対策所、情報通信車、資機材搭載車両等)		

安全対策に係る補正スケジュール案

